北海道入札監視委員会の実施状況及び今後の活動について

Ⅰ　これまでの実施状況

１　委員会の設置年月日
　　平成１５年４月１日

２　これまでの委員会の実施状況（実施機関等の内訳については別紙）
　①　委員会の開催（１回当たり２～３時間程度）
　　・　平成１５年度　５回、平成１６年度　４回、
　　平成１７年度　２回、平成１８年度　５回
　②　現地調査（委員２～３名により道内発注機関（支庁等）で実施：日帰り又は１泊２日程度）
　　・　平成１５年度　１２日間、平成１６年度　６日間、
　　平成１７年度　３日間、平成１８年度　６日間（他県調査を含む）

３　抽出審議・現地調査の内訳
　　別紙「平成１８年度までの抽出審議等対象機関」

Ⅱ　本年度の活動内容について（検討項目）

１　本年度以降の抽出審議と現地調査の実施
（１）抽出審議及び現地調査の対象とすべき案件の検討
　　審議対象とすべき案件の着眼点
　　・　総合評価方式の実施内容
　　・　一般競争入札への移行を見据えた「指名選考方針（参加資格、地域要件、参加可能母体数の確保）」の内容
　　選定部署
　　・　委員会設置当初に審議等を行い、その後行っていない機関
　　・　現在まで行っていない各部の出先機関等

（２）日　程
　①　抽出審議
　　第１回　　５月（定例）
　　第２回　　７月（入札制度改正の取組方針への意見具申）
　　第３回　１１月頃（定例）
　　第４回　　２月頃（定例）
　②　その他、入札・指名停止の再苦情審査、談合情報の調査等がある場合は、随時行う。

２　他の入札監視委員会との情報交換について

３　その他
　・委員会の公開等について